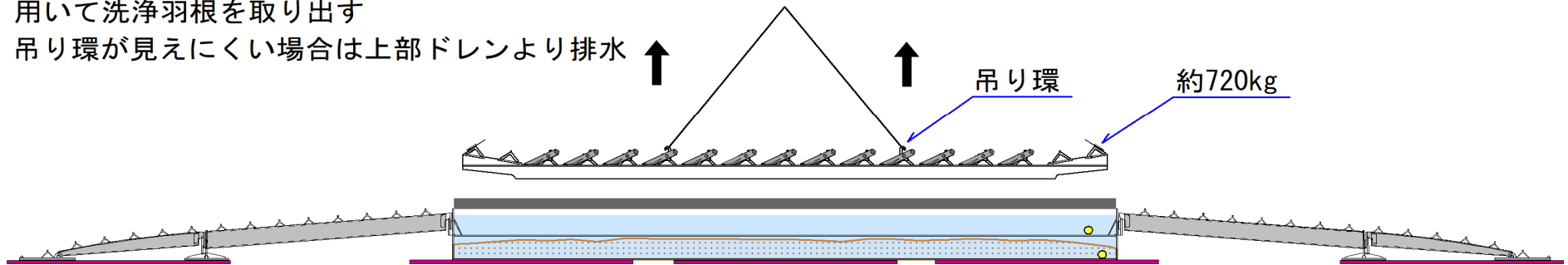


清掃作業手順書

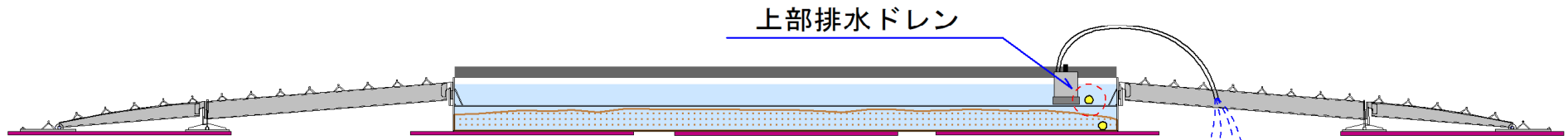
作業手順書(1)

注意事項	重機・クレーンによる吊作業時に於ける作業員の安全及び重機による洗浄機の損傷に配慮する
使用機械・工具	トラッククレーン(5t未満)・バックホウ0.15m ³ ～0.2m ³ ・ダンプトラック2t・ワイヤーロープ4本・水中ポンプ(2インチ)角スコップ・パイプレンチ・シールテープ等

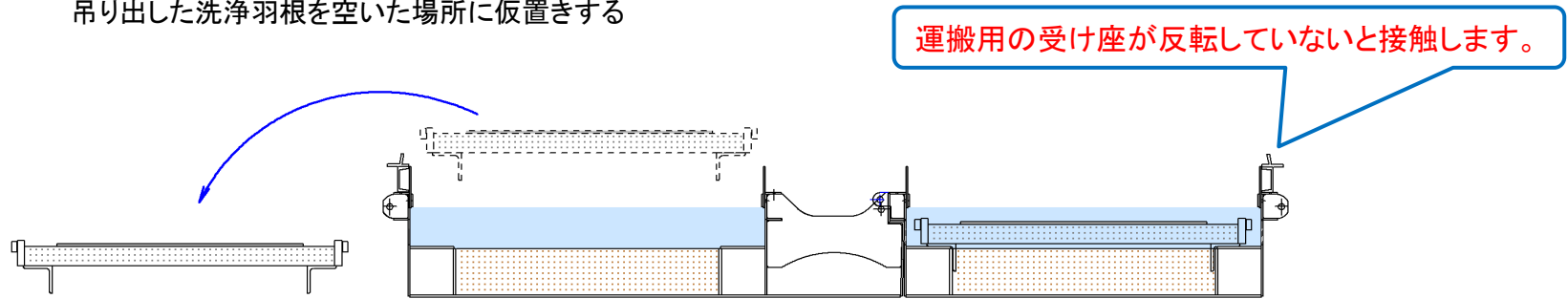
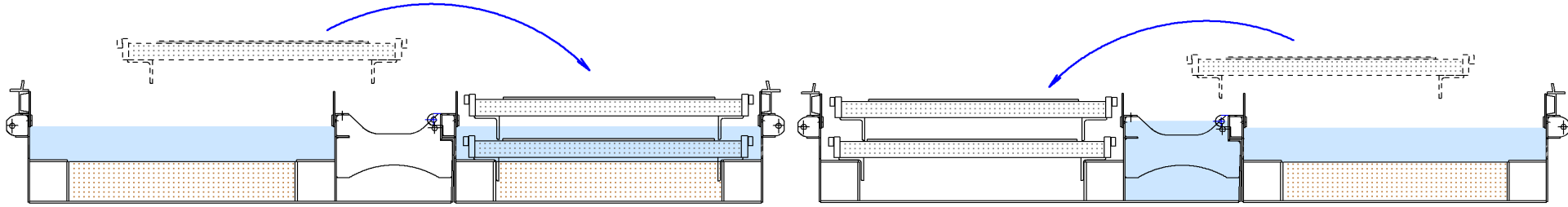
吊り環にワイヤーを掛けクレーン又はバックホウ（クレーン仕様）を用いて洗浄羽根を取り出す
吊り環が見えにくい場合は上部ドレンより排水



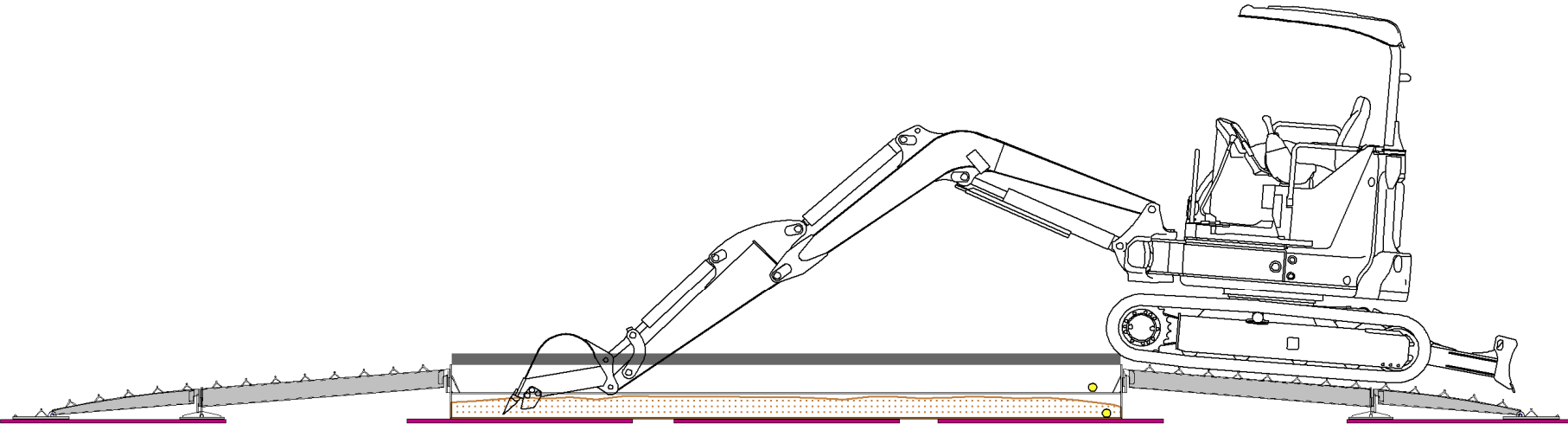
洗浄水の上澄みを小型水中ポンプで中央部水槽に移動して再利用するか
ポンプ及び上部ドレンより外部へ排水する



作業手順書(1)

注意事項	重機・クレーンによる吊作業時に於ける作業員の安全及び重機による洗浄機の損傷に配慮する
使用機械・工具	トラッククレーン(5t未満)・バックホウ0.15m ³ ～0.2m ³ ・ダンプトラック2t・ワイヤーロープ4本・水中ポンプ(2インチ)角スコップ・パイプレンチ・シールテープ等
吊り出した洗浄羽根を空いた場所に仮置きする  仮置きする場所がない場合は反対側の洗浄羽根の上に置く 反対側の洗浄羽根も同様に行なう 	

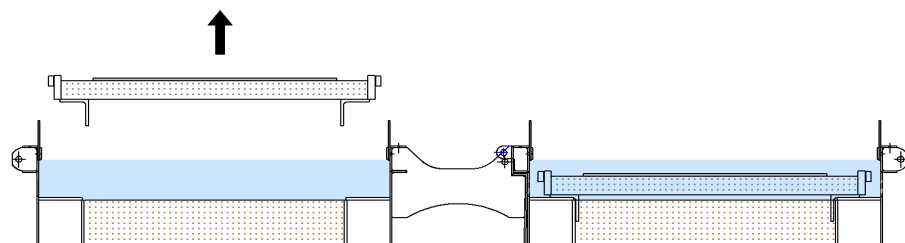
作業手順書(1)

注意事項	重機・クレーンによる吊作業時に於ける作業員の安全及び重機による洗浄機の損傷に配慮する
使用機械・工具	トラッククレーン(5t未満)・バックホウ0.15m ³ ～0.2m ³ ・ダンプトラック2t・ワイヤーロープ4本・水中ポンプ(2インチ)角スコップ・パイプレンチ・シールテープ等
平爪バックホウ、又は人力にて土砂を排出する。 ※本体を傷つける恐れがある為バックホウは必ずゴムクローラーの物を使用し、平爪を装着して作業してください。 ※ゴムクローラーのバックホウがない場合は昇降台の上に敷板等を設置して作業して下さい。 	

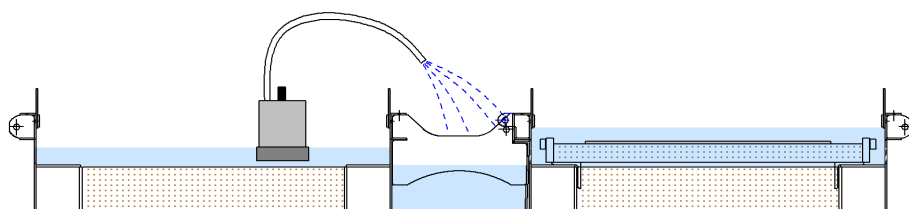
作業手順書（２）

※洗浄水を再利用する場合

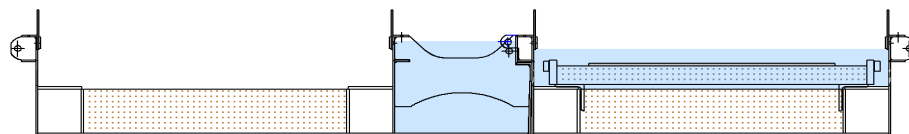
- ① 洗浄羽根全体をワイヤーロープ４本で吊り上げ水槽外部へ仮置きする。



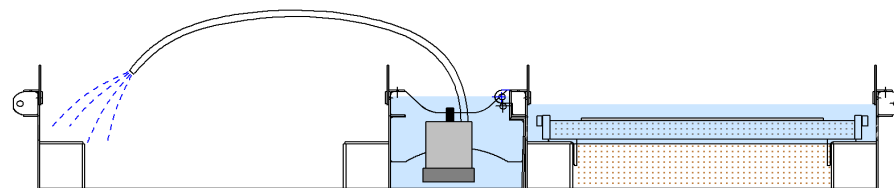
- ② 洗浄水の上澄みを水中ポンプで洗浄機中央の予備水槽へ移動する。
(※水中ポンプが泥土を吸い込まないように注意して下さい。)



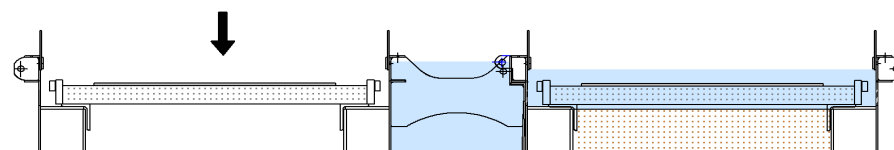
- ③ 洗浄槽に残った水を上部ドレン又は、ポンプにて排出し、人力又は、0.15m³～0.25m³ の程度平爪バックホウを用いて土砂を取り出す。



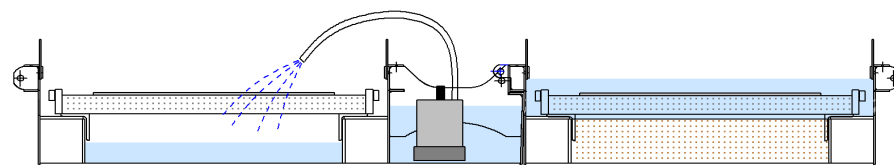
- ④ ポンプ等で 洗浄羽根 受け座 部分の土砂を洗い流す。
(※ 毎回槽内の土砂を全て取り除く必要は有りませんが、受け座 部分に関しては、土砂の付着が無い様にして下さい。)



- ⑤ 洗浄羽根を所定の位置に取り付ける。
(※ 取り付ける際に方向に注意して下さい。)



- ⑥ 洗浄水を中央の水槽から戻し、最後に不足分を。



※ 上記一連の作業を左右の洗浄水槽で 順次一回づつ行う事により、洗浄水の節約になり 外部に排出する濁水の量を減らす事が出来ます。